



プログラミングの出前授業で小学生を指導する栃木工業高校の生徒たち（8日、栃木市の市立大平中央小で）

## 読売教育賞

### 子供用パソコンを開発

教育分野で優れた業績を上げた個人や団体に贈られる「第70回読売教育賞」の受賞者が決まり、県内からは、生活科・総合学習部門の優秀賞に県立栃木工業高校電子情報科（代表者・山野井清秀教諭）が選ばれた。子供用パソコンの開発から、小中学校での出前授業、パソコン本体の市販化、応用技術の開発など、多岐にわたる活動が評価された。

始まりは2015年、栃木市から小中学生向けサイミング用パソコンの研究・開発に取り組んだことだ。試行錯誤を繰り返して、家庭用のテレビとキーボード、電源を接続するだけでプログラミングができる名刺大の「スカイベリージャム」を開発した。17年から全国販売し、企業の協力もあって、これまでに1700台を売り上げた。

その後も開発を進め、スカイベリージャムを搭載したロボットカーの商品化や、インターネットと組み合わせて温度や湿度、気圧などの測定データを可視化できる「IOT百葉箱」を開発した。

一方で、プログラミングの出前授業は、今年8日の栃木市立大平中央小での開催で50回となった。電子情報科の生徒が講師となり、準備してきた説明用の動画を見せながら、子供たちに

# 優秀賞に栃木工高

実際にキーボードでプログラムを入力させ、豆電球を点灯させるまでの手順を教えた。同科3年、今井稜さんは「子供たちに理解してもらえるのが一番うれしい」と笑顔で話す。山野井教諭は「6年間の積み重ねが評価されて光栄です」と受賞を喜んだ。

## 第70回 読売教育賞

【最

### 【優秀賞18件】

#### ■国語教育

「小説『羅生門』を題材にした心理分析による新たな魅力の発掘」

東明館中学校・高校（佐賀県）教諭

久良木健志

「『令和の日本型学校教育』の実現を目指した作文ワークショップの実践」

北海道教育大学付属函館中学校教諭

高井太郎

#### ■算数・数学教育

「統計的問題解決能力を育てる算数科単元学習」

神戸大学附属小学校副校長 赤川峰大

#### ■理科教育

「ゲーミフィケーションを導入した植生フィールドワーク」

滋賀県立河瀬高校教諭

久保川剛宏

#### ■社会科教育

「『学びを止めない』から『探究する学習者の育成』へ～自主学习プラットフォームの構築により、GIGAスクール時代の新たな社会科を創造する～」

ジャカルタ日本人学校教諭

宮本一輝

「社会科（地理的分野）における『経験』的な学習の開発」

東京都葛飾区立新小岩中学校教諭

藤沢和駿

#### ■生活科・総合学習

「こどもパソコンSkyberryJAMによるプログラミング教育活動」

栃木県立栃木工業高校電子情報科（山野井清秀教諭）

■健  
「障  
佐

■外  
「コ  
成  
と  
ミ  
山

■児  
「フ  
実践  
立